

# 留日センター302AV 教室

---

## テレビ会議システム簡易マニュアル

総合情報コラボレーションセンター

2017年6月14日 作成

## 【準備編】 Page 2

### 1. 電源操作(電源の入れ方)

- 1-1 システム電源
- 1-2 テレビ会議システム

## 【操作編】 Page 3

### 2. プロジェクタに映像を投影する

- 2-1 コントロールボックス操作

### 3. テレビ会議システムを操作する

- 3-1 相手へ発信する
- 3-2 PC映像を送信する
- 3-3 カメラ操作 / ボリューム調整

## 【終了編】 Page 6

### 4. 電源操作 (電源の切り方)

- 4-1 テレビ会議システム
- 4-2 その他の機器

## 【巻末】 Page 7

### 5. 機器情報 (IP アドレス等)

# 【準備編】

## 1. 電源操作（電源の入れ方）

### 1-1 システム電源



教卓上に設置されているコントロールボックスの○のボタンを押して主電源とプロジェクター電源を入れます。

プロジェクター電源を入れるとスクリーンが降下します。

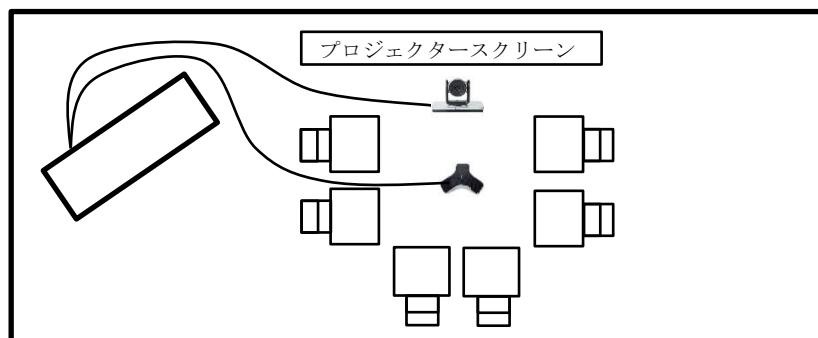
### 1-2 テレビ会議システム



テレビ会議に付属しているカメラとマイクをセッティングします。

教卓下に設置されているテレビ会議の全面パネルにあるタッチセンタに触れるとテレビ会議システムの電源が入ります。

セッティング例：



# 【操作編】

## 2. プロジェクターに映像を投影する

### 2-1 コントロールボックス操作



□のボタンを選択するとプロジェクターにテレビ会議の映像が投影されます。

※

プレビューモニターの段は卓上にありますモニターに映す映像を選択します。「VP 連動」を選択すると、プロジェクター行で選択されたものと同一のソースがプレビューモニターに映ります。

## 3. テレビ会議システムを操作する

### 3-1 相手へ発信する



リモコンを本体へ向けて、数字キーで相手側の IP アドレスを入力します。入力後、○を押します。

通話を終了する場合は○を押します。



通話の発信



番号入力

※外部からテレビ会議へダイヤルする際に必要な IP アドレスは巻末を参照して下さい。

# 【操作編】

## 3-2 PC映像を送信する



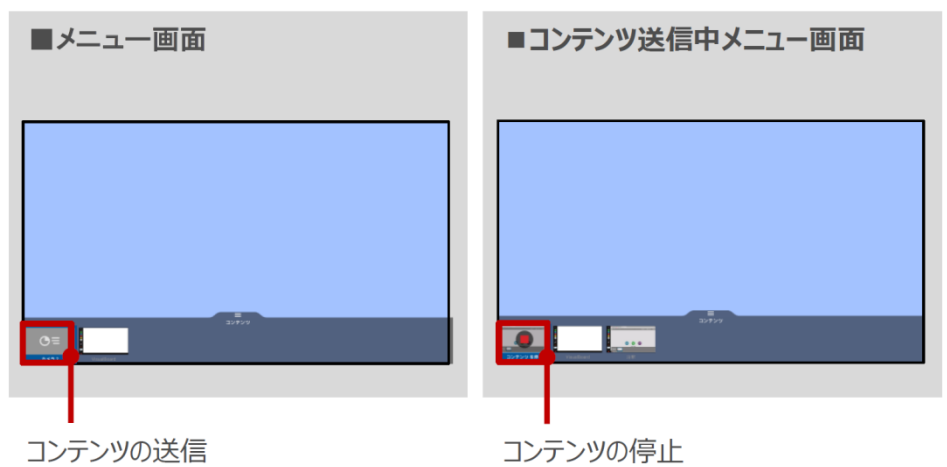
注：通常使用時は付属カメラの映像が相手側へ送信されます。

PC の出力を卓上の接続パネルへ接続します。  
PC の出力が HDMI の場合は①、VGA の場合は②へ接続します。




次に卓上のコントロールボックス上の「テレビ会議送出」の段で接続した入力ソースを選択します。

最後にテレビ会議のメニューボタンから「コンテンツ」－「カメラ 2 (コンテンツ)」を選択します。



# 【操作編】

## 3-3 カメラ操作 / ボリューム調整

リモコンのメニューボタン  を押して、「カメラ」－「こちら側のカメラ」を選択します。



カメラのズーム調整が行えます。

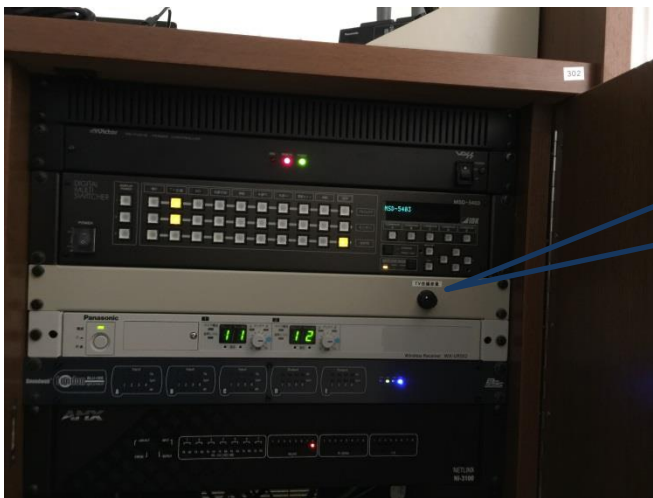


カメラの方向を変える事ができます。



こちら側のマイクをミュートします。  
(ミュートするとこちら側の音声は相手へ届きません。)

※ ミュートするとマイクのLEDが赤く点灯します。



テレビ会議システムのボリュームは「TV会議音量」で調節して下さい。

# 【終了編】

## 4. 電源操作（電源の切り方）

### 4-1 テレビ会議システム



本体前面のタッチセンサをタッチします。  
終了動作に入るとLEDランプが点滅し、その後消灯します。



### 4-2 その他の機器



○の電源ボタンを押してプロジェクターの電源を切ります。  
(プロジェクターの電源を切るとスクリーンが上昇します。)

最後に主電源を切ります。

## 【巻末】

### 5. 機器情報 (IP アドレス等)

機器名 : Polycom RealPresence Group 500

IP アドレス : 202.13.5.252 (接続相手へ伝える IP アドレス)

多地点サーバー機器名 : Polycom RMX 1500

多地点サーバアドレス : 202.13.5.243##0000

連絡先 : 情報企画室  
内線 5160

メモ